

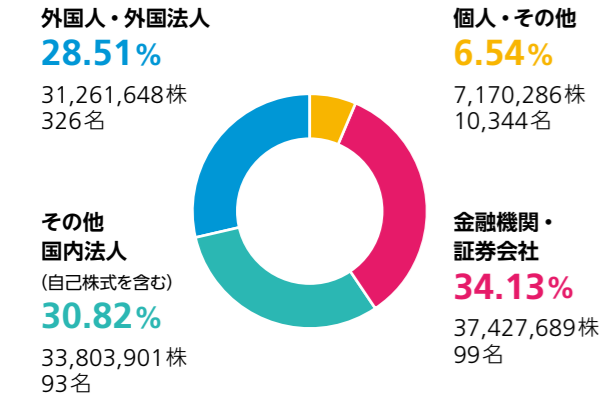
株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行済株式総数 109,663,524株

株主総数 10,862名

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
大日本印刷株式会社	20,727	20.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	13,812	13.75
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	11,902	11.84
三井物産株式会社	2,448	2.43
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	2,359	2.34
農林中央金庫	2,326	2.31
日本ユニシス従業員持株会	1,522	1.51
GOVERNMENT OF NORWAY	1,327	1.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・三菱電機株式会社口)	1,271	1.26
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,265	1.26

- 1 株主数は千株未満を切り捨てて表示しています。
- 2 当社は自己株式9,217,006株を保有していますが、当該株式には議決権がないため、上記大株主からは除外しています。
- 3 持株比率は、自己株式を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会および期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 https://www.biprogy.com/com/notification/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 (2022年4月4日現在) (証券コード8056)

- 証券会社に口座を開設されている株主様が、ご住所等の変更や単元未満株式の買取その他の各種お手続きを希望される場合は、口座をお持ちの証券会社にお申し出ください。
- 特別口座で管理されている株式についての各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行にお申し出ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は「株式に関するよくあるご質問 (Q&A)」サイト (https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal) にてご確認ください。

- 株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーのお届出が必要です。
- お届出が済んでいない株主様は、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

本冊子に記載の会社名、商品名およびシステム名は、各社の商標または登録商標です。
Copyright © 2022 BIPROGY Inc. All rights reserved.



Forest Stewardship Council® (森林管理協議会) の基準に基づき認証をされた、適切に管理された森林からの材料およびその他の管理された供給源からの材料を含む FSC® 認証紙を使用しています。



印刷時に、VOC (揮発性有機化合物) などを含む湿し水が不要となる水なし印刷を採用し、大気保全に配慮しています。



石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたベジタブルインキを使用し、VOC (揮発性有機化合物) を削減し、大気保全に配慮しています。



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方にに基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。



日本ユニシス株式会社 から BIPROGY 株式会社へ
2022年4月1日に商号変更しました。



Foresight in sight

株主のみなさまへ

BIPROGYグループは、「社会的価値創出」の実現に向けてさらなる変革を遂げていきます

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

私たちは、2022年4月1日付で商号を「BIPROGY株式会社*1」へ変更し、新たなスタートを切りました。

BIPROGYグループは、「Purpose」および「Vision 2030」のもと、グループ全体の企業価値を持続的に向上させるための次なるステージに向けて策定した「経営方針 (2021-2023)」の達成に向け、グループ一体となって取り組んでいます。

そうしたなか、当方針の初年度である2022年3月期の業績は、システムサービスにおけるデジタルトランスフォーメーション (DX) 関連案件の拡大や、アウトソーシングビジネスの着実な積み上げに加え、収益性が向上した結果、増収増益となりました。

また、中長期の成長に向けては、お客様の持続的成長に貢献する顧客DXの推進「For Customer」と、各業種・業界のお客様、パートナーと共に社会課題解決を進める社会DXの推進「For Society」という2つの視点を定め、ビジネスエコシステムの拡大に向けた取り組みを通じて、持続可能な社会



づくりを目指す「デジタルコモンズ*2」の提供者として新たなマーケットの創出を目指します。

当社グループは、新たな商号・コーポレートブランドのもと、先見性と洞察力でテクノロジーの持つ可能性を引き出し、持続可能な社会の創出を目指し、社会的価値を創出する企業へ変革していきます。

株主のみなさまにおかれましては、未永くご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

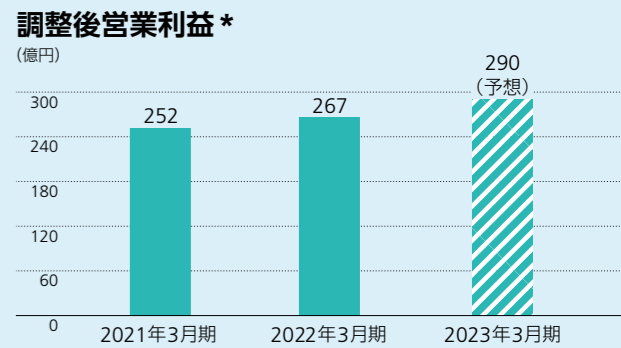
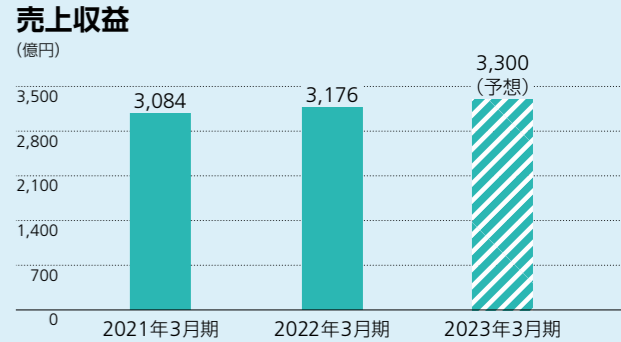
2022年6月
代表取締役社長

平岡昭良

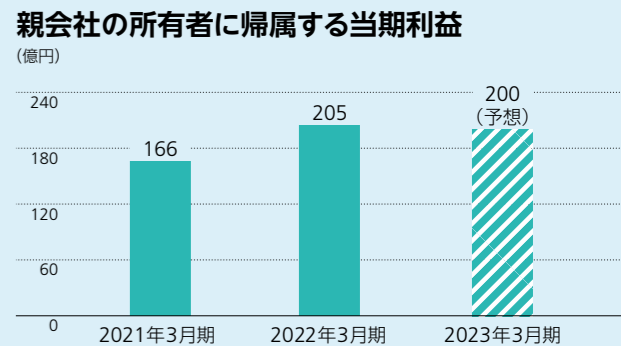
*1 BIPROGY (ビプロジー) の由来:
BIPROGYは、光が屈折・反射した時に見える7色 (Blue, Indigo, Purple, Red, Orange, Green, Yellow) の頭文字を使った造語です。光を集約し、7色に輝かせるハンズオンカンパニーとして、あらゆる垣根を越えた先にある、「光彩」が混ざりあった世界を表現するとともに、「さまざまなビジネスパートナーや多種多様な人々がもつ光彩を掛け合わせ、混とんとした社会の中で新たな道を照らし出すこと」、そして「光彩が状況に応じて変化するように、社会や環境変化に応じて提供する価値を変えていくこと」を意味しています。

*2 デジタルコモンズとは、社会に既に存在する私有財 (企業・団体・個人のもつ財) や余剰財 (稼働率の低い財) を、デジタルの力で追加コストの少ない共有財として広く利活用可能とすることによって、社会課題解決における社会的価値と経済的価値の両立を可能とするコミュニティーです。

業績ハイライト



* 調整後営業利益=売上収益-売上原価-販売費及び一般管理費



* 当社は2022年3月期より国際財務報告基準 (IFRS) を適用しており、2021年3月期の数値を日本基準からIFRSに組替を行っています。

2022年3月期 連結決算のポイント

当社は2022年3月期より国際財務報告基準(IFRS)を適用しており、2021年3月期の数値を日本基準からIFRSに組替を行っています。

業績のポイント

売上収益は、システムサービス、アウトソーシングサービスが好調に推移した結果、3,176億円(前期比3.0%増)となりました。利益面は、販管費が増加したものの、システムサービス、アウトソーシングサービスの増収や収益性の向上等により、営業利益は274億円(同11.4%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は205億円(同23.1%増)となりました。

なお、当社グループが業績管理指標として採用している調整後営業利益は、267億円(同5.9%増)となりました。

財務のポイント

総資産は、営業債権及びその他の債権、その他の金融資産の増加等により、前期末比146億円増加の2,686億円となりました。負債は、営業債務及びその他の債務、契約負債等が増加した一方、リース負債等が減少したことにより、同21億円減少の1,380億円となりました。資本は1,307億円となり、親会社所有者帰属持分比率は同3.8ポイント向上し、48.0%となりました。

2023年3月期 業績予想と配当計画

2023年3月期の売上収益は、3,300億円を計画しています。利益面は、営業利益290億円、親会社の所有者に帰属する当期利益200億円をそれぞれ計画しています。なお、調整後営業利益は、290億円を計画しています。

2023年3月期の配当は、親会社の所有者に帰属する当期利益予想200億円を前提に、当期より5円増配(普通配当)の1株当たり年間80円(中間40円、期末40円)を計画しています。

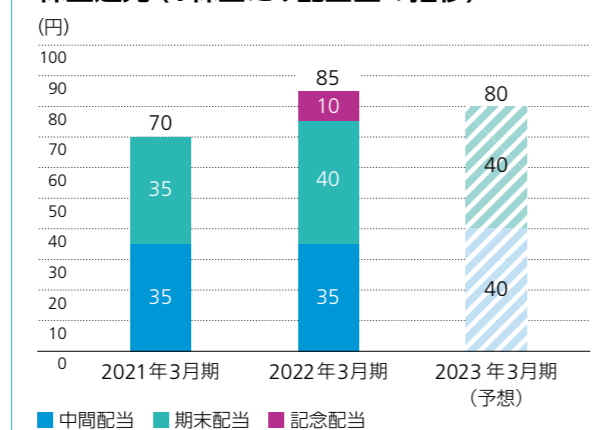
業績の推移

	2021年3月期	2022年3月期
売上収益	308,426	317,600
売上総利益	79,217	83,138
販売費及び一般管理費	54,023	56,466
営業利益	24,624	27,425
親会社の所有者に帰属する当期利益	16,639	20,490
調整後営業利益	25,193	26,671

財務の推移

	2021年3月期末	2022年3月期末
流動資産	143,273	158,056
非流動資産	110,761	110,590
資産合計	254,035	268,647
流動負債	91,086	98,148
非流動負債	48,962	39,823
負債合計	140,048	137,972
資本合計	113,986	130,674
負債及び資本合計	254,035	268,647

株主還元(1株当たり配当金の推移)



* 2022年3月期の年間配当は、普通配当75円に商号変更に伴う記念配当10円を合わせ、85円(中間35円、期末50円)となりました。

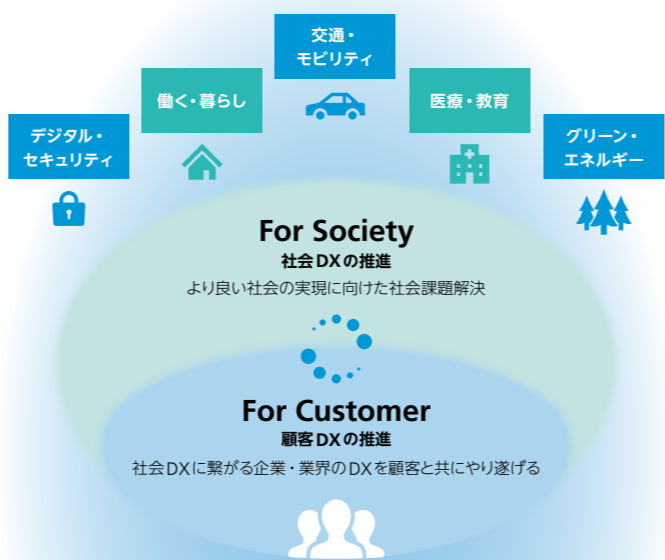
株主通信
トピックス

社会的価値創出に向けたBIPROGYグループの取り組み

～「経営方針(2021-2023)」において、顧客DX、社会DXの推進によりビジネスエコシステムを拡大～

BIPROGYグループは、「Purpose」および「Vision 2030」のもと、グループ全体の企業価値を持続的に向上させるための次なるステージに向け策定した「経営方針(2021-2023)」の基本方針において、顧客DXの推進「For Customer」と、社会DXの推進「For Society」の2つの視点を定め、ビジネスエコシステム拡大による社会的価値創出への取り組みを行っています。「For Customer」では、価値創出の強化を図り、社会的価値の創出を通じて顧客の持続的成長に繋がるDXを推進し、「For Society」では、多様な業界の顧客・パートナーとのリレーションシップやベストプラクティスを活かし、社会や地球全体最適で捉えたビジネス構想の実現による社会課題解決を目指しています。

顧客DXと社会DXの両面からさまざまな取り組みを推進



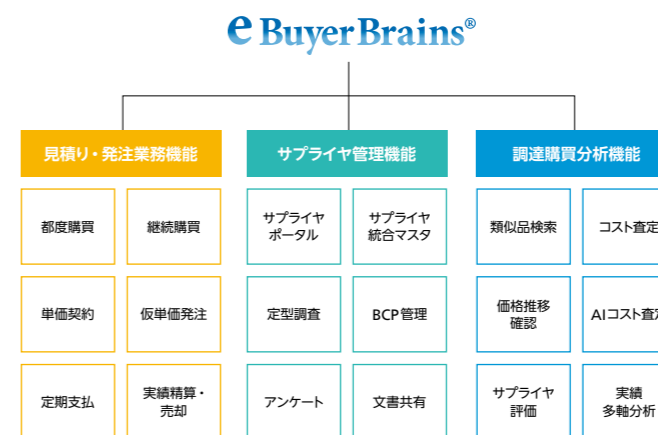
For Customer
取り組み事例

統合調達ソリューションサービス「eBuyer Brains」による持続可能な調達の実現

～調達DXにより顧客のサステナブル調達を支援し、持続可能な消費社会の実現に貢献～

SDGsの浸透などにより、環境・人権・労働などの観点で企業のサプライチェーンを評価する動きが活発化し、これらに配慮したサステナブル調達の重要性が高まっています。

当社が提供する製造業向け統合調達ソリューション「eBuyerBrains」は、見積り・発注等の基幹業務に加え、環境や社会への配慮の観点を含むサプライヤ管理機能、調達購買分析機能等の管理業務や意思決定支援まで、広範囲にわたる購買・調達業務をデジタル化し、調達DXを実現することでお客様のサステナブル調達を支援し、持続可能な消費社会の実現に貢献します。



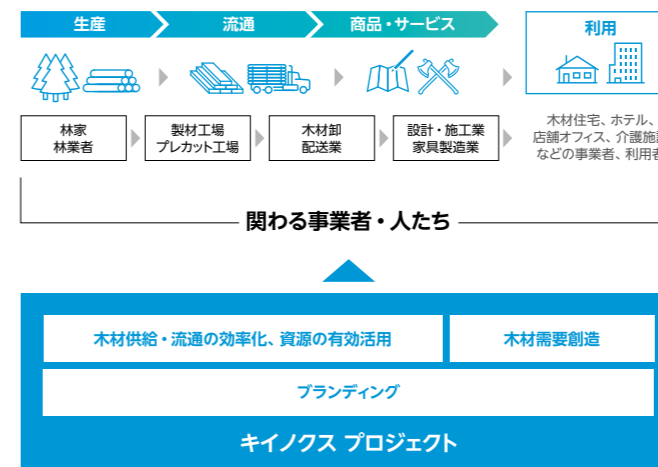
For Society
取り組み事例

企業共創により国産木材の流通と活用を促進する「キノクス プロジェクト」を発足

～国産木材の利活用の促進により、SDGsの達成やカーボンニュートラルの推進に貢献～

当社は、多様な分野の企業共創により国産木材の流通・利活用を推進する「キノクス プロジェクト」を発足しました。

その一環として、2021年11月より“会社にも人にも森にもやさしい”をコンセプトに、国産木材を取り入れた繰り返し使えるオフィス内装パッケージの販売を開始しました。また、2022年2月には、木材業界DXのための「木材流通プラットフォームサービス」を、岐阜県で試行開始しました。これら複数のプロジェクトを通じて、森林の問題解決、地域経済の活性化、心身の健康と豊かな生活の実現を目指すとともに、SDGsの達成やカーボンニュートラルの推進に貢献していきます。



お知らせ

「なでしこ銘柄」に初選定

当社は、2021年度の「なでしこ銘柄」に初選定*されました。当銘柄は、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上を重視する投資家にとって魅力ある銘柄」として選定、社会に紹介することを通じて企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとしています。



今回の選定では、当社グループの女性活躍推進をはじめとするダイバーシティ&インクルージョンの経営戦略への組み込みやガバナンス体制、全社的な環境・ルールの整備や情報開示の水準の高さが評価されました。

* 2018年度より3年連続の「準なでしこ」を経ての初選定となります。

公式アプリ「BIPROGY TERASU」のご案内

BIPROGYグループのデジタルメディア「BIPROGY TERASU」。「まだ見ぬ世界を、照らします」をコンセプトに多彩なコンテンツをお届けします。通勤時や外出先でも最新記事を簡単にチェックできる公式アプリもご用意しています。



まだ見ぬ世界を、照らします
デジタルメディア
https://terasu.biprogy.com/

BIPROGY TERASU

App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう